社会福祉法人　飯能市社会福祉協議会

ふくしの森ステーションみすぎだいだより

令和４年１１月号No.20

“ふくしの森ステーション”は地域の何でも相談窓口です。

- 社会福祉協議会職員のコミュニティソーシャルワーカーが活動する地域の拠点です。
- 地域福祉活動を支援します。また、ボランティア活動に関する相談にもお応えします。
- 日頃から悩んでいること、不安に感じていることがありましたらご連絡ください。

民生委員・児童委員の活動をご存じですか？

「支え合う　住みよい社会　地域から」をスローガンに
民生委員・児童委員は、日々活動しています♪

少子化や核家族化によって地域の繋がりが薄れる中、高齢者や障害のある方・子育てや介護をしている方など、周囲に相談できず孤立してしまうケースが増えています。そこで地域の身近な相談相手として、必要な支援を行うのが民生委員・児童委員です。誰もが安心して暮らせる地域づくりのために様々な活動をしています。

佐野さんにお話をうかがいました

◆民生委員・児童委員の活動はいかがですか？

知人に頼まれたのがきっかけですが、介護施設で看護師の仕事をしていたこともあり、福祉に興味があったので引き受けることになりました。研修が充実しているので活動しやすいです。

◆民生委員・児童委員の活動で気付いたことはありますか？

美杉台地区でも独居の高齢者の方々や６５歳以上の夫婦の世帯が増えてきました。近所付き合いのない方もいますので、孤立化しないように散歩の途中などで声を掛け合うと、相手も自分のことを覚えてくれます。民生委員・児童委員の役割は、対象者が子供から高齢者までと幅広く、何かしなくてはと思うと負担になりますが、相手に入り込みすぎず、いつもと違う様子に気付くことで必要な支援ができます。活動を始めてから地域の事が良くわかってきて、新聞の記事を見ると、介護や福祉の記事が気になるようになりました。介護申請の手続きなどもわかるようになり良かったです。

◆担当地区の民生委員・児童委員がわからない場合は、こちらへお問い合わせください。飯能市地域・生活福祉課　☎ 986-5081

赤い羽根街頭募金の様子です

災害義援金受付中

埼玉県共同募金会飯能市支会では、被災地への義援金を受け付けています。お預かりした義援金は大規模災害の支援のために使われます。

受付場所：飯能市総合福祉センター
１階窓口
（募金箱も設置しています。）

詳しくはこちら

社会福祉法人飯能市社会福祉協議会　ふくしの森ステーションみすぎだい（美杉台地区行政センター内）
原則 火～金曜日（祝祭日を除く）　９：15～16：15 在室
ＴＥＬ　070-7792-2426　　ＦＡＸ　050-3156-2236
Ｅメール　station-misugidai@hannosyakyo.or.jp
※担当者が不在の場合、電話は飯能市社会福祉協議会事務局（総合福祉センター内）へ転送されます。

“ふくしの森ステーションみすぎだいだより”は各自治会のご協力で回覧しています。

社協

地域ふくし発見！

地域福祉に関する素敵な取組みをふくしの森ステーションのＣＳＷ（コミュニティソーシャルワーカー）が取材・発信していきます。

独占インタビュー
「 にちにちのはら 」

聞き手：CSW小林(愛)

今回ご紹介するのは**自然や人とのふれあい、体験が育てるしなやかな体と愛情に包まれた暮らし**をモットーとする認可外保育園・フリースクール・プレーパークの**「にちにちのはら」**さんです。広い野原の園庭の中で、スタッフの方にお話をお聞きしました。

にちにちのはらの“自然感覚体験保育園“はどのような取組みですか？

スタッフさん「乳幼児期の子どもたちは、全身が感覚器官だと言われています。土・水・火・風・空を感じながら、小さな生き物や植物たち、四季折々の自然と近しく触れ合い、自分の体で外界と出会っていくことは子どもにとって喜びです。日々変化する自然の多様性の中に身を置き、内側から好奇心や意欲がわき出て集中して遊びこんだり、友だちとのびのび交わえるような体になっていくことを見守ります。
大人の社会の雑多な出来事から愛情の覆いで守られ、早起き早寝ですくすく元気に！どの子も自分らしくそのまんまを喜ばれながら日々を遊びきる、にちにちのはらの子どもの世界を、お父ちゃんお母ちゃんたちと学び、悩み、笑い合いながら支えていきたいと思っています。」

にちにちのはらの“フリースクール”とは？

スタッフさん「山を歩いたり、川で泳いだり、釣りしたり…。春の野草を摘んで天ぷらにして食べたり、秋の栗を拾って、火をおこしてゆでて小さい子たちと分け合ったり…。自然の移り変わりを肌で感じながら、その恵みの中で、遊び、学び、暮らす。体を動かして元気な自分を感じたら、目の前の『越えられそうもない壁』が案外なんとかなりそうと思えてきたり、いつのまにか気にならなくなったり、自分のペースをつかめてきたりする中で、自分でいいんだと感じられるように、その子らしくいられることを応援しています。」

【取材を終えて】人生の先輩であるスタッフさん達に守られて、子も親も安心できる場所だと感じました。取材にご協力いただき、ありがとうございました！

「にちにちのはら」の情報

【施設名】にちにちのはら
【住所】〒357-0066　飯能市小岩井603
【プレーパーク】毎月第3日曜日10時～15時
まずはプレーパークに遊びに来てください
【認可外保育園】　月～金　８時半～16時
【フリースクール】　月～金　８時半～16時
詳しくはHPをご覧ください
https://nichinichinohara.com
【問い合せ】**090-1434-1453**
(代表：姫野千鶴子)
✉2121nohara@gmail.com
※メールのお返事は数日かかる場合もあります

“もっと子どもの居場所を増やしたい”
CSWは子どもの居場所づくりに協力します

放課後、遊びに行く場所が無い子ども。学校以外の行く場所が欲しい子ども。今、子どもの居場所は子どもに必要とされています。子どもにとって居心地のいい場所は、地域にとっても居心地のいいものかもしれません。

子どもの居場所に関する相談や情報があれば是非、お近くのふくしの森ステーションにお声掛けください。